

11月4日
(火)

いつまでもお元気で

—長寿者褒賞100歳—

八幡町吉野のおおつぼの大坪かねさんが満100歳を迎えられました。日置市長が大坪さんが入院されている八幡病院を訪れて、お祝い状や花束を手渡し「100歳おめでとうございます。これからもお元気で、長生きしてください」と声をかけると、大坪さんは「ありがとうございます。たいへんうれしいです」と笑顔でお礼を述べられました。

大坪さんは、大正3年11月5日生まれ。歌が好きで、旅行やシニアクラブの懇親会のときにはいつも歌われていたそうです。いつまでもお元気で。



▲お祝い状や花束を受け取った大坪さん(左から2人目)

10月29日
(水)

おめでとうございます

—高齢者叙勲(瑞宝双光章)受章—



▲受章された吉田浩さん(八幡町島谷)

吉田さんは、昭和22年に郡上郡奥明方村立明方中学校に勤務されて以来、高鷲村立大日小学校教頭などを経て、昭和57年に明方村立小川小学校長、昭和60年には最後の勤務校となる白鳥町立大中小小学校長に就任されました。とくに小川小学校の冬の風物詩として知られる「手作りのアイススケート場」は、吉田さんが校長時に子どもたちの健康づくりのために、PTAと地域のみなさんとともに始められたものです。この活動は現在も続けられており、スケートの発表会には地域の方が多く観覧されるなど、地域交流の場、伝統行事として親しまれています。

こうした長年にわたる学校教育への貢献が認められ、このたびの受章となりました。

10月7日
(火)

郡上市に新たな企業が進出

—株式会社TEKNIAと郡上市が工場立地協定を締結—

株式会社TEKNIA(本社：名古屋市中川区)が郡上市白鳥町大島勝光島工業団地に工場立地を決定し、郡上市役所で工場立地協定締結式を行いました。

締結式では、高橋弘茂代表取締役と日置市長が協定書を交わし、立会人として藤野琢巳岐阜県商工労働部長が同席し行われました。株式会社TEKNIAは、勝光島工業団地の敷地面積約1ヘクタールの土地に工場を建設し航空機部品等の製造を行います。航空機部品製造拠点の立地は、郡上市のさらなる



▲工場が建設される勝光島工業団地

工場予定地



▲右から藤野琢巳商工労働部長、高橋代表取締役、日置市長

「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」など、産業の活性化や雇用の拡大に大きな期待が寄せられます。主な会社全体の業務内容は、航空機部品、工作機械部品、産業機械部品の製造です。また、主な取引先として、ヤマザキマザック(株)、オークマ(株)、(株)森精機製作所、(株)高岳製作所シンフォニアテクノロジー(株)、日本特殊陶業(株)などを行っています。工場は、愛知県に2ヵ所(名古屋工場、愛西工場)あります。

10月13日
(月)

御嶽山で捜索活動を行う

—緊急消防援助隊派遣—



▲懸命の捜索活動を行った郡上市消防職員

10月13日(月)県からの緊急消防援助隊派遣要請を受け岐阜、長野県境の御嶽山の噴火に巻き込まれた行方不明者捜索のため、郡上市消防本部は1次隊5人と2次隊5人の延べ10人を派遣しました。16日(木)夜の捜索中止が決定するまで、懸命な捜索活動を行いました。なお、24日(金)に日置市長へ帰還報告を行いました。

10月12日
(日)

市内の主要事業を見学

—平成26年度市政見学会を開催—



▲トンネル内を見学する参加者のみなさん

白鳥町の製材工場建設現場と高鷲町の東海北陸自動車道高鷲トンネル掘削現場で市政見学会を開催しました。当日は、43人の市民のみなさんが参加され、現場責任者から事業の説明を受けた後、普段見ることのできない現場に興味深く見学されました。

10月25日(土)
～11月9日(日)

郡上の人々を写す

—青山幸文写真展「ぐじょうびと」—

青山家第14代当主後見人の青山幸文あおやま ゆきふみさんが郡上の人々を撮影した写真展を旧庁舎記念館(八幡町)で開催しました。会場には、A3版にプリントされた写真パネル518枚が展示され、連日訪れる来場者を楽しませていました。



▲518枚の写真が会場いっぱいに展示

10月14日
(火)

女子サッカー県代表選抜を報告

—第35回東海ブロック大会サッカー競技会出場—

8月17日(日)大垣市で開催された「第35回東海ブロック大会サッカー競技会」で、女子サッカー岐阜県代表として出場された鷲見萌乃すみ ものさん(大和町)、村山奈々緒むらやま ななおさん(白鳥町)、羽土穂乃華はつち ほのかさん(白鳥町)が市役所を訪れ、青木教育長、大石体育協会長に大会出場の報告をされました。



▲大会出場の報告をした3人

こころ温まる作品が集まりました

—大切な命ポスターコンクール—

大切な命をテーマとしたポスターを小学生・中学生を対象に募集したところ277作品の応募がありました。どれもこころ温まる作品ばかりでした。最優秀作品は、ポスター等に作成して命の大切さをPRします。



▲大坪映緩くん(大和南小3)



▲小林台季くん(相生小6年)



▲蜂谷夏鈴さん(白鳥中2年)



▲上土橋勇樹さん、池戸隆一さん(特別支援学校)

部門	最優秀賞	優秀賞
小学校1年～3年	大坪映緩(大和南小3)	橋詰奈生(明宝小1) 曾我香凜(白鳥小2) 佐藤丈祐(白鳥小2)
小学校4年～6年	小林台季(相生小6年)	細川着土(八幡小6) 太田安沙子(八幡小6) 武藤小春(牛道小6) 猪島新映(大中小5)
中学校	蜂谷夏鈴(白鳥中2年)	鷲角友香(明宝中3) 河合菜々(郡南中2)
特別支援学校	上土橋勇樹、池戸隆一	

10月24日(金)
～27日(月)

金賞、奨励賞を受賞

—2014年岐阜県発明くふう展開催—

県内の小中学生や企業のアイデア作品が一堂に展示される「2014岐阜県発明くふう展」が10月24日(金)～27日(月)に岐阜市で開催され、工夫を凝らした作品、発想豊かな絵画など計344点が展示されました。

児童・生徒の作品の部で、三城小学校4年の河村大翔くん(美並町)が誰でも簡単に釣りの仕掛けが作れる装置を考案し金賞(岐阜県知事賞)を受賞し、児童・生徒の絵画の部で高鷲中学校3年鷲見こゆきさん(高鷲町)がロボットと人間、人種の壁を越えた人々が手をつなぎ生きる世界を描き、奨励賞を受賞されました。

来場者は、制作者のアイデアに感心しながら、作品に見入っていました。



▲金賞(岐阜県知事賞)を受賞した河村大翔くんの作品「釣針結束装置」

▼奨励賞を受賞した鷲見こゆきさんの絵画「虹の掛け橋」



10月30日(木)

愛育班員、育成者の研修会を開催

—恩賜財団母子愛育会主催研修会で発表—

愛育班員とは、住民の健康づくりを推進する全国組織で今年度、高鷲町で研修会が開催され、高鷲愛育会、郡上市母子成人保健推進員のみなさんが参加されました。高鷲愛育会は、若いお母さんが子育てや子どもの健康について計画を立て、学習している様子を発表しました。



▲グループワークによる交流の様子

10月30日(木)

2年連続全国大会出場

—全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会出場—



▲大会への意気込みを語る澤原くん(中央)

11月8日(土)三重県四日市市で開催の「第9回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会」に出場する澤原聡史くん(白鳥町)の激励会が市総合文化センターで行われました。澤原くんは郡上八幡体操クラブに所属し、県大会において個人総合優勝するなど健闘され、昨年に続き2年連続となる全国大会出場を決めました。

11月8日(土)
～9日(日)

ふるさと郡上を訪ねて

—東京郡上人会「ふるさと探訪ツアー」—

東京郡上人会(会長 田口弘さん)の「ふるさと探訪ツアー」が行われ、郡上市出身者やファンら11人が、晩秋の牧歌の里、長滝白山神社と古今伝授の里を訪れました。その後の懇談会では、日置市長、尾村市議会議長や各種団体の代表者も出席し、石徹白小水力発電



▲積翠園で行われた懇談会の様子



▲古今伝授の里を見学する参加者のみなさん

とHUB GUJOの取り組みを事例に、ふるさと郡上について意見交換が行われました。山川雅典副会長の短歌(沓冠)を紹介します。

「見つめ合ふ ずっと気になる 君なのさ
宵に踊ると きっと徹夜よ」

※沓冠…短歌の初めの字と終わりの字に語句や願いを詠み込む技法
(郡上は)みずきよき ふるさとよ